

タイムラブスインキュベーター CCM-iBIS NEXT



装置の小型化&個別培養を実現 (従来比 25%削減)

- ①パーソナルと同サイズまで小型化、同じスペースにそのまま置き換え可能で、2段設置により更にスペースを有効活用
- ②各チャンバーに独立した温度センサーを搭載し、 安定した培養温度環境を実現
- ③定時観察では得られ<mark>なかった胚の発育</mark>過程を 正確に把握可能

CONSTRUCTION OF THE PARTY OF TH

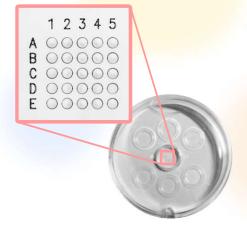
タイムラプス活用により、顕微鏡下の確認以前に前核が消失した胚が、約10%存在することが分かった。不受精と判断していた胚を受精胚として判断できる。

LinKID® ディッシュ micro25

DNP

胚の個別管理と グループ培養を両立

- ①微細なウェルは、胚に最適なマイクロ培養 環境を提供
- ②胚をしっかり保持、確実な個別管理を実現
- ③外周部へのドロップ形成が容易





LinKID®画像処理ソフト image viewer/image analyzer

DNP

前核自動検出ソフトによる オートアノテーション

①Deep Learning技術を用いて画像を解析、 前核数を自動検出※





②直感的なインターフェースと併せて 作業の迅速化に貢献

leafe Voice

ハンドリングストレス軽減のほか、 オートクライン、パラクラインによ る効果的な培養環境を形成できるこ とがわかった。



本ソフトの使用により、前核評価の作業効率が向上した。

※前核自動検出はその精度を保証するものではありません。 専門の知識を有したユーザの判断の上でご使用ください。